

あなたはここに
おもしろい文を
書いてね。

右は
私が作った
例よ。

2

1 あいうえお作文

例にならって、「あいうえお」で始まることは、自由に文を作ってみよう。

【例】 あした雨がふると
いやだなあ
うんどうかいが
えんきになつてしまふもん
おねがい 雨よ ぶらないで

お え う い あ
お え う い あ

短文作りをさせます。

短文作りなので、抵抗なく自然に文が書けるようになります。

わたしの兄さんは、とてもやさしいです。だけど、わたしは兄さんがとても好きです。

2

2 まちがいなおし

次の各文には、まちがいがあります。これを正しい文に書きかえてください。（習っていない漢字があるときは、ひらがなで書いてもいいよ！）

① きう、ぼくは友だちといっしょに、公園で野球をします。

私たちが
案内するね。

春のゲートへ
ようこそ!

1

第1ゲート

春に関係することばを、できるだけたくさん書いてみましょう。

「なんでもベスト5」や「クロスワード」などパズル感覚で取り組みます。

「ことば」について学びます。

⑧ 時計
⑦ ライオン
⑥ 選手
⑤ 風
④ おじさん
③ 家
② 海
① ねこ

2

2 ことばを広げましょう

「古いかばん」の「古」、「明るい人」の「明るい」のように、物や人の様子を説明し、語尾（〜）のことばの「しり」が「い」で終わることばを「形容詞」といいます。例にならって、「〜」に形容詞を入れ、ものや人の様子を説明しましょう。

【例】（新しい）車 （かっこいい）先生

ご使用例と指導プラン

本書は子供たちが自由に書き進めていけるという新発想のタイプの教材です。そのため、各自の学年や学習進度が違うクラスでも、講師一人で運営していくことができます。

1. 講習用教材として

本書では授業の1回分を1ゲートと呼んでいます。1ゲートは6ページからなり、「ことば」、「短文作り」、「作文」が各2ページずつとなっています。1ゲート分を完了するのに必要な時間は、30～40分程度です。このことから本書は、夏期講習や土・日を使った講習で実施できます。講習回数は90分授業なら4回、50分授業なら8回で1冊を終了できます。
2. 通年用教材として

本書を通年の国語の授業の一環として取り入れることも効果的な使用方法です。その場合は、見開き2ページを1回分とし、授業の始めか終わりの10分程度を利用されると良いでしょう。本書は全48ページの教材のため、1回分の授業で2ページ使用すると、24回分の授業で本書を完了することができます。なお、『文作はかせ①』の続編としては『文作はかせ②』があります。それも続けて使用いただくと、1年で48回までの授業が可能になります。
3. 家庭学習用持たせ教材として

本書は講師の授業を必要とすることなく、子供たちの力だけで解き進められる教材です。そのため家庭学習用の教材として与え、1週間に1度ずつ提出させるという方法もとることができます。その場合、講師がマルつけやコメントをつけて返してあげることが有効です。また、本書を通じて子供たちの学習環境や家庭環境もかいま見ることができるので、トータルな生徒ケアの一助にもなります。

あなたの友だちの
宇宙人はどんな姿かな？
自由にかいてね。

3

3 宇宙人の友だちを紹介しましょう

次回の作文を読んでください。

◆ 次の作文を読んでください。

ぼくには宇宙人の友だちがいます。名前はビツクルです。ビツクルは、地球から三万光年も離れたところにあるプリンゼリー星から、円ばんに乗ってやってきました。

ビツクルは、まんまるい体をしています。体の色はうすいピンク色で、体のまわりはやわらかい毛でおおわれています。目が大きく、くりくりとしていて、目の上には長いまつげがあります。口は小さくて、時々「ビュー、ビュー」とかわいい声で鳴きます。

ビツクルには瞬間移動の能力があります。そのため、東京から大阪までは一秒で、東京からニューヨークまでなら五秒で移動することができます。時々、急にぼくのベッドの上に出てくるので、びっくりします。

ビツクルはとてもかわいくて、すごい力をもっています。ぼくは、そんなビツクルが大好きです。

想像力をふくらませ、楽しみながら書けるテーマをそろえています。

1

1 作文を読んでビツクルの姿を想像し、絵にかいてみましょう。

② ビツクルはとてもかわいい宇宙人ですね。次はあなたが宇宙人の友だちを想像して、作文で紹介してみましょう。

2

2 あなたの友だちについて、次のメモを書いてください。

① 宇宙人の友だちの名前は何かですか。

② 宇宙人の友だちは何という星から来ましたか。